

都留 まちかど 今昔

まちは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



大正12年(1923)
©都留文科大学地域交流研究センター
・ミュージアム都留



平成30年(2018)

両時代の時間経過は、

約95年。

第93回「中央二丁目
(仲町・下町)」

ミュージアム都留
企画展

『増田誠展』

5月13日(日)まで開催
します。
詳細は本紙18ページをご
覧ください。

この古写真は、大正12(1923)年に発生した関東大震災直後の被害状況を写した一枚で、現在の山梨中央銀行都留支店近くの、高尾町通りと国道139号線を繋ぐ市道で撮影されました。

古写真の左手には、造り酒屋を営んでいた「珠久酒造店」が写っており、震災の影響により崩落した外壁が地震の規模を物語っています。山梨県下での被害は死者20名、家屋全壊578戸にも及ぶ甚大な被害を出しており、都留市内においても、中津森で落石による死者1名、鹿留発電所の崩壊により重傷者が出ているなど、人的・物的被害は深刻なものでした。

変わらないようでも、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

まちを好きになるアプリ **広報つるを**



マチイロ

スマホへ配信!

今すぐアプリを
ダウンロード!
(iOS、アンドロイド対応)



都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝日は閉庁)
水曜日は市民課・税務課のみ
19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄